

<b>Title</b>	平成 30 年度各学部・研究科等の FD 活動の取組
<b>Author</b>	
<b>Citation</b>	大阪市立大学大学教育. 17 卷 1 号, p.20-34.
<b>Issue Date</b>	2019-10-31
<b>ISSN</b>	1349-2152
<b>Type</b>	Others
<b>Textversion</b>	Publisher
<b>Publisher</b>	大阪市立大学大学教育研究センター
<b>Description</b>	各部局 FD
<b>DOI</b>	

Placed on: Osaka City University

■ 各部署FD

## 平成30年度各学部・研究科等のFD活動の取組

### 【商学部・経営学研究科】

#### 1. FD研修会の実施

日時：2019年3月6日（火）16：00～17：00

場所：商学部棟会議室

演題：「中小企業をテーマとした演劇づくり  
－エデュテイメントの試み－」

講師：本多哲夫氏（経営学研究科教授）

参加人数：30名

#### 2. 学期ごとの授業評価アンケートの実施

全学統一方式による授業評価アンケート

実施日時：期末アンケート

（2018年7月2日～8月3日、

2019年1月15日～2月12日）、

中間アンケート

（前期7週目・後期7週目）

実施科目：すべての科目

アンケート項目：期末アンケート

（全学授業評価アンケート実施手順

に準じる）、中間アンケート（自由

記述）

対象者：受講学生全員

アンケート結果のフィードバック

方法：ポータルサイトに掲載（期

末アンケート）

#### 3. 成績不振な学生に対する学習相談

一定の基準にもとづいて成績不良者（留年・仮進級を含む44名）をリストアップし、専門ゼミナールに所属している学生についてはゼミ教員が、専門ゼミナールに所属していない学生については、1回生

時のプロ・ゼミナール担当教員や教務委員等が直接面接・連絡し、学生の状況を把握するとともに、学力向上の方法について共に考える機会を作った。

#### 4. 実践的な課題発見・課題解決型授業の実施

「現代GPプログラム」を継承・展開した、実践的な課題発見・課題解決型授業を実施している。1年生向けの「キャリアデザイン論」（2クラス：42名・36名）では、株式会社「蓬莱」等にも協力いただき、複数の教員が共同で実施した。

#### 5. 経営学会主催の新生歓迎会

日時：2018年4月2日（月）17：30～19：00

（新生ガイダンス終了後）

演題：新生歓迎会

場所：810教室

人数：240人

概要：学生主催（70人）により、新生が、数年前に同じ立場にあった学生から直接話を聞く機会を設けた。新生の大学に対する理解の向上と大学生活へのスムーズな移行を目的としているが、在校生にとっては、日頃の学習内容を実践する場となっている。

#### 6. 経営学会主催の学部生対象の講演会の実施

##### (1) 第一回

日時：2018年5月25日（金）14：45～16：15

演題：「村田製作所の事業発展について」

講師：大島幸男氏（大島BtoBコミュニケーションズ・元村田製作所総務・人事グループ広報室）

参加者：200名

概要：1・2年次を主な対象としてビジネスの実践にかかわる講義と質疑応答をおこなった。

(2) 第二回

日時：2018年6月15日（金）14：45～16：15

演題：「台湾におけるパナソニックと地場サプライヤーの協力関係」

講師：劉仁傑氏（台湾東海大学経営工学部教授）

参加者：約200名

概要：1・2年次を主な対象としてビジネスの実践にかかわる講義と質疑応答をおこなった。

(3) 第三回

日時：2018年6月22日（金）10：40～12：10

演題：「新設「公共経営学科」について」

講師：本多哲夫氏（経営学研究科教授）

参加者：約200名

概要：1・2年次を主な対象として新設学科にかんする説明と質疑応答をおこなった。

7. 経営学会主催の大学院生研究報告会の実施

日時：2018年7月23日（火）17：00～19：00

参加者：30名（大学院生・教員）

概要：後期博士課程の大学院生2名が研究報告と、質疑応答がおこなわれた。大学院生にとっては、論文執筆やプレゼンテーションの方法を知る貴重な機会となっている。

8. 『CORE（学生論文特別号）』優秀論文発表会の実施

日時：2018年11月15日（木）10：40～12：00

参加者：約200名

概要：2018年度に募集した学生論文（『CORE』掲載論文）の中から最優秀論文8篇を選定し、発表会を実施した。

9. その他

公共経営学科開設記念公演「ショッピング・ハイ！」の上演

日時：2018年11月16日～18日

場所：田中記念館

参加者：332名（学部生・大学院生・教員・市民）

概要：経営学研究科本多哲夫教授の執筆したオリジナル脚本をもとに、本学の学生・卒業生等で構成される劇団「エデュテイメンツ」が、商学部・公共経営学科の開設記念公演「ショッピング・ハイ！」として演じた。商学部で本年度開設した公共経営学科の教育・研究で重要なテーマある、商店街・地域社会の活性化を中心テーマとした内容である。あわせて日替わりのゲストを招いたトークセッションも開催され、多くの学生・教職員・卒業生・市民が観劇に訪れた。

【経済学部・経済学研究科】

1. FD研修会

■第1回 経済学研究科 FD・SD研修会

日時 4月17日（火）14：10～14：25

場所 経済学部棟2階 第4会議室

内容 経済学部ホームページ更新・セミナー

報告者 中村（健）教授

参加者数 教員：26名、職員：2名

■第2回 経済学研究科 FD・SD研修会

日時 6月19日（火）13：00～14：00

場所 経済学部棟2階 第4会議室

内容 科学研究費補助金申請に関する研修会

報告者 中村（英）教授、脇村教授

参加人数 教員：22名、職員：2名

■第3回 経済学研究科 FD・SD研修会

日時 7月10日（火）13：30～14：00

場所 経済学部棟2階 第4会議室

内容 平成29年度後期授業評価アンケートの実施結果概要

報告者 脇村教授

参加人数 教員：24名、職員：2名

■第4回 経済学研究科 FD・SD研修会

日時 9月25日（火）13：30～14：10

場 所 経済学部棟2階 第4会議室  
内 容 科学研究費補助金申請のための研修会  
－科研費申請に向けて留意すべきこと－  
報 告 者 小川准教授、福原教授  
参加人数 教員：24名、職員：2名

■第5回 経済学研究科 FD・SD研修会

日 時 10月16日（火）13：30～14：00  
場 所 経済学部棟2階 第4会議室  
内 容 新大学の研究組織について  
報 告 者 中村（健）教授  
参加人数 教員：22名、職員：2名

■第6回 経済学研究科 FD・SD研修会

日 時 11月20日（火）13：30～14：00  
場 所 経済学部棟2階 第4会議室  
内 容 平成30年度前期授業評価アンケートの  
実施結果概要  
報 告 者 脇村教授  
参加人数 教員：24名、職員：2名

■第7回 経済学研究科 FD・SD研修会

日 時 12月18日（火）14：00～14：30  
場 所 経済学部棟2階 第4会議室  
内 容 経済学部演習科目におけるOCU指標の  
細分化  
報 告 者 中村（健）教授  
参加人数 教員：21名、職員：2名

■第8回 経済学研究科 FD・SD研修会

日 時 2月19日（火）13：45～14：00  
場 所 経済学部棟2階 第4会議室  
内 容 教員活動点検・評価の指針  
報 告 者 中村（健）教授  
参加人数 教員：23名、職員：2名

【法学部・法学研究科】

学部・大学院

1. 学部FD研修会

(1) 第一回FD研修会

日 時：2018年9月25日開催  
議 題：学部の成績評価のあり方について  
参加人数：27名

(2) 第二回FD研修会

日 時：2019年3月20日開催  
議 題：ゼミの開講と選抜のあり方について  
参加人数：29名

2. 授業評価アンケート

全学授業評価アンケートを前期・後期ともに実施した。

3. 授業見学

相互授業見学を前期・後期ともに実施した。

4. 学部生との懇談

学部ゼミ幹事学生との連絡会を設けて教育内容について懇談した。ゼミ幹事会FD班により学生の自主的アンケートが実施され、その結果は、教授会でも報告された。

5. 大学院生との懇談

大学院生からの要望事項について、学生と懇談した。

6. カリキュラムの改善等の検討

学部・大学院の教育に関する事項について研究科内に常設された組織（研究教育体制検討委員会）で検討する体制を構築している。今年度は、10回開催された。

7. その他

成績不振学生との個別面談、法学カフェ（仮）、優秀論文の表彰といった学生の学修を支援する取組みを継続的に実施した。

## 法科大学院

### 1. FD研修会

#### (1) 第一回研修会

日時：5月15日（火）15：00から

議題：平成29年度後期試験および授業評価アンケート結果について

参加人数：15名

#### (2) 第二回研修会

日時：10月16日（火）15：00から

議題①：平成30年度前期試験および授業評価アンケート結果について

議題②：FD活動のあり方（とりわけ授業参観）について

参加人数：14名

### 2. 授業評価アンケート

法科大学院では、全学授業評価アンケートとは別に、独自で、前期・後期ともに実施した。

### 3. 授業アンケートに対する教員のコメントの公表

全学授業評価アンケートとは別に、独自で行ったアンケートに対して、教員がコメントを文書で作成し、公表した

### 4. クラス担任教員による学生との面談

法科大学院に所属する学生すべてについて、担任となる教員を定め、前期・後期ともに1回の面談を実施した。

### 5. アカデミック・アドバイザー（AA）と教員との懇談

AAと教員との意見交換会を3回（7月、12月、3月）行い、両者の協力関係の強化に取り組んだ。

## 【文学部・文学研究科】

### 1. FD研修会

#### (1) 第1回FD研修会

日時：2019年1月25日（金）12：15～13：15

会場：1号館127教室

題目：社会人教育の現状と課題

報告者：仲原孝教授（哲学）、添田晴雄教授（教育学）、天野景太准教授（アジア都市文化学）

内容：各専修からの社会人学生についての報告と全体での意見交換

参加者数：24名

#### (2) 第2回FD研修会

日時：2019年3月20日（水）12：15～13：15

場所：1号館127教室

題目：コピペレポートを見抜く、活かす

報告者：増田聡教授（アジア都市文化学）

内容：逆説的にレポート全文をコピペによって作成することを学生に課すユニークな取組の報告と全体での意見交換

参加者数：27名

### 2. 文学研究科以外のFD活動への参加数

13件に17名参加

### 3. 授業評価アンケートの実施

平成30年度の全学授業評価アンケート（前期、後期）の実施。

### 4. 教育促進支援機構の活動

#### (1) 履修相談会

2018年3月30日、4月3日、

学生スタッフ・参加者：152名

#### (2) 新入生歓迎キャンプ

2018年4月14日～15日、国立淡路青少年交流の家、

教員・学生スタッフ・参加者：161名

#### (3) 春のコースガイダンス、

2018年6月29日、7月13日、学生スタッフ・参加者：146名

#### (4) 文学部案内冊子2018の発行

2018年8月4日、学生スタッフ：27名

#### (5) 秋のコースガイダンス

2018年11月15日・21日、

学生スタッフ・参加者：165名

#### (6) 研究奨励賞、優秀卒論賞、優秀修論賞の表彰

2019年 3月25日

(7) 『フォーラム人文学』No.16の発行

2019年 3月31日

教員参加人数：1名

●日時：7月17日（火）5限

担当：兼田正治「The structure of general linear groups as reductive algebraic groups」

教員参加人数：1名

## 【理学部・理学研究科】

### 1. FD関係研修会等

(1) 理学研究科公開授業「数学概論Ⅱ」

数物系専攻大学院授業「数学概論Ⅱ」（30年度前期火曜5限）（数学コース博士前期課程学生向けのオムニバス講義）のうちの一部の授業を理学研究科全体に公開した。

会場：理学部棟数学中講義室F415室

●日時：4月17日（火）5限

担当：金信泰造「結び目群とその応用（Knot group and its applications）」

教員参加人数：1名

●日時：4月24日（火）5限

担当：小池貴之「Geometric Complex Analysis on Projective Complex Manifolds」

教員参加人数：1名

●日時：5月15日（火）5限

担当：佐野昂迪「楕円曲線入門」

教員参加人数：1名

●日時：5月22日（火）5限

担当：秋吉宏尚「双曲的な幾何について」

教員参加人数：1名

●日時：6月12日（火）5限

担当：濱野佐知子「A short introduction to complex analysis in several variables」

教員参加人数：1名

●日時：6月21日（木）5限

担当：高橋太「関数不等式の世界」

教員参加人数：2名

●日時：6月26日（火）5限

担当：大仁田義裕「極小曲面とリーマン面からの調和写像（仮題）」

教員参加人数：1名

●日時：7月10日（火）5限

担当：宮地兵衛「アフィンA型量子群のフォック表現」

(2) 理学部公開授業「物理学演習1グループ発表会」

授業名：物理学演習1（物理学科および理科選択1年生向け）

担当者：小原 顕 講師（数物系専攻物性物理学大講座・超低温物理学研究室）

日時：6月28日、7月5日、7月12日、7月19日、7月24日（木曜4限）

会場：理学部棟第4講義室

授業内容：物理学演習1では、力学・熱力学・電磁気学・統計学・論理学など幅広い分野のなかから、身近な問題を物理学的・論理的に説明することを目指した。特に、答えが一つではない問題に如何にしてとりくむか、という姿勢で授業を行っている。セメスターの後半は、予め用意された課題の中から、テーマを一つ選び、4～5名のグループが持ち時間30分の発表および討論を行う。1日2テーマ取り上げた。

第1回目 「フィボナッチ数列」「永久ゴマ」  
(教員参加人数：3名)

第2回目 「ベンチュリ管」「虚数」  
(教員参加人数：3名)

第3回目 「同期現象」「自然界における左と右」  
(教員参加人数：3名)

第4回目 「宇宙エレベータ」「深い水はなぜ青い？」  
(教員参加人数：3名)

第5回目 「曇気楼」「独自テーマ (TBA)」  
(教員参加人数：3名)

(3) 理学研究科主催FD研修会「新たな大学院教育の展開のためのFD研修会－数理工学と数学－」

- 日時：2019年1月18日（金）14：45～17：15  
 会場：理学部E棟数学大講究室（E408）  
 教員参加人数：6名  
 内容：  
 14：50～15：50  
 講師：瀧澤重志 先生（大阪市立大学生活科学  
 学研究科・教授）  
 講演タイトル：建築・都市計画分野における  
 数理・情報技術
- 16：10～17：10  
 講師：後藤振一郎先生（京都大学大学院情報  
 学研究科数理工学専攻・特定研究員）  
 講演タイトル：幾何学的方法による基礎理工  
 学の統一的記述
- (4) 物理学科：初年次専門教育ワーキンググループ  
 (WG) を発足させた。  
 日時：4月と5月に1回ずつ開催した。  
 内容：量子力学WGおよび電磁気学WGを発足し、  
 物理学科1～4回生向け専門講義の内容、  
 構成のレビュー、カリキュラム改定を見据  
 えて議論した  
 教員参加人数：25名
- (5) 物理学科：大学院英語コース新設のための準備  
 委員会  
 教員参加人数：25名
- (6) 数学科：数学学修相談  
 日時：前期 2018年7月17日(火)～8月2日(木)  
 12：30～16：30  
 後期 2019年1月22日(火)～2月12日(火)  
 12：30～16：30  
 会場：OCUラーニングセンター  
 (全学共通教育棟8号館1階)  
 内容：学期末試験に向けて学習の仕方、普段数学  
 について疑問に思っていること等を数学研  
 究所の研究員が相談にのった。

- (7) 数学科：数学相談室「Math Help」の開設  
 日時：火曜・水曜の16：30～18：00  
 場所：数学会議室F401号室  
 内容：数学科教員・数学研究所特任教員・数学研  
 究所員による、主に1回生を対象にした全  
 学共通教育1回生科目の解析I、II、線形  
 代数I、II、基礎数学A、Bなどの質問を  
 受け付た。
- (8) 地球学科：教室会議におけるFD関連議題  
 2018年4月27日：前期博士課程入試について議  
 論した（教員参加人数：10名）  
 2018年6月1日：大学院英語コース新設のた  
 めの準備について議論した（教員参加人  
 数：9名）  
 2018年6月25日：大学院英語コース新設のた  
 めの準備について議論した（教員参加人  
 数：9名）  
 2018年7月20日：前期博士課程入試、大学統合  
 について議論した（教員参加人数：10名）  
 2018年8月30日：前期博士課程入試について議  
 論した（教員参加人数：11名）  
 2018年10月26日：大学院英語コース、学部後期  
 試験のあり方、大学統合に際したカリキュラ  
 ム編成について議論した（教員参加人数：10  
 名）  
 2018年11月16日：学部後期試験のあり方につ  
 いて議論した（教員参加人数：9名）  
 2018年12月27日：大学統合に際したカリキュラ  
 ム編成、実験科目テキストの改定、実習科目  
 で使用する機器の管理等について議論した  
 （教員参加人数：9名）  
 2019年1月23日：大学統合に際したカリキュラ  
 ム編成等について議論した（教員参加人数：  
 10名）  
 2019年2月22日：前期博士課程入試、学部後期  
 試験について議論した（教員参加人数：10名）

## 2. 授業評価アンケート

理学研究科各学科教務委員を通じて、全学の「授

業評価アンケート」への協力を呼び掛けた。

実施日時：各学期末および各学期中期

実施科目：全専門科目

対象者：全受講生

アンケート結果のフィードバック方法など

学期中期に中間アンケートを行い、複数教員担当科目では結果をメール等で共有し、今後の講義で反映できるようにした。学期末にもアンケートを行い、次年度講義での改善点などを共有できるよう呼びかけた。

## 【工学部・工学研究科】

### 1. FD関係研修会等

#### (1) 平成30年度第1回教員集会

- 1) 実施日時：平成30年4月5日（木）
- 2) 場所：工学部大講義室
- 3) 全体題目：工学教育改革について
- 4) 参加者人数：68名

#### (2) 平成30年度第1回FD集会

- 1) 実施日時：平成30年9月28日（金）
- 2) 場所：工学部大講義室
- 3) 全体題目：FDにおけるアンケートの活用について
- 4) 参加者人数：63名

#### (3) 平成30年度第2回FD集会

- 1) 実施日時：平成30年9月28日（金）
- 2) 場所：工学部大講義室
- 3) 全体題目：安全保障輸出管理勉強会
- 4) 参加者人数：48名

#### (4) 平成30年度第2回教員集会

- 1) 実施日時：平成30年11月6日（火）
- 2) 場所：工学部大講義室
- 3) 全体題目：大学統合に向けての現状と課題に関する説明会
- 4) 参加者人数：45名

### 2. 授業評価アンケート

#### (1) 学部、大学院授業アンケート

前期、後期の最終授業時間までに実施（全学WEB授業アンケート、学科により独自アンケートも）

内容：授業への取り組みの積極性、理解度、満足度および授業内容についてアンケートを実施

### 3. 入学時アンケート

#### (1) 学部新入生アンケートの実施

工学部教育の現状分析と教育効果の解析を行うため、また、第一志望での入学者を増やす施策を検討するために新入生アンケートを実施

## 機械工学科

### 1. FD関係研修会等

#### (1) 平成30年度機械工学科教員個別FD

教員個別FDを5回（4/6、7/18、10/2、11/26、1/31）実施。参加者はいずれも3名。学生の指導方法について議論。

#### (2) 平成30年度機械工学科・機械物理系専攻第一回FD集会

- 1) 実施日時：平成30年10月4日 11:40~12:30
- 2) 場所：工学部C501室
- 3) 全体題目：大学院入試について
- 4) 参加者人数：19人

#### (3) 平成30年度機械工学科・機械物理系専攻第二回FD集会

- 1) 実施日時：平成30年11月8日 12:25~12:40
- 2) 場所：工学部C501室
- 3) 全体題目：初年次教育について
- 4) 参加者人数：19人

#### (4) 平成30年度機械工学科・機械物理系専攻第三回FD集会

- 1) 実施日時：平成31年2月7日 11:40~12:20
- 2) 場所：工学部C501室



- |  |   |
|--|---|
| <p>3) 全体題目：学生中間報告会の方法について</p> <p>4) 参加者人数：17人</p>  | <p>3) 全体題目：一般情報処理教育について、科目内容の検討、一般情報処理教育の知識体系との照合</p> <p>4) 参加者人数：6人</p>  |
| <p>(5) 平成30年度機械工学科・機械物理系専攻第一回FD委員会会議</p> <p>1) 実施日時：平成30年12月18日 10：40～12：00</p> <p>2) 場 所：工学部C501室</p> <p>3) 全体題目：前期特別研究の評価、M1中間報告会について</p> <p>4) 参加者人数：6人</p> | <p>(4) 平成30年度第四回FD会議</p> <p>1) 実施日時：平成31年1月25日</p> <p>2) 場 所：学情研究室</p> <p>3) 全体題目：一般一般情報処理教育について、科目内容の検討、一般情報処理教育の知識体系との照合</p> <p>4) 参加者人数：6人</p> |
| <p>(6) 平成30年度機械工学科・機械物理系専攻第二回FD委員会会議</p> <p>1) 実施日時：平成31年1月18日 14：45～16：30</p> <p>2) 場 所：工学部C501室</p> <p>3) 全体題目：前期M1中間報告会，修論審査について</p> <p>4) 参加者人数：7人</p>     | <p>(5) 平成30年度第四回FD会議</p> <p>1) 実施日時：平成31年2月22日</p> <p>2) 場 所：学情研究室</p> <p>3) 全体題目：一般情報処理教育について、理念・カリキュラム、科目内容の検討結果の中間まとめ</p> <p>4) 参加者人数：6人</p>   |

#### 電気情報工学科

##### 1. FD関係研修会等

- (1) 平成30年度第一回FD会議
- 1) 実施日時：平成31年1月7日
- 2) 場 所：学情研究室
- 3) 全体題目：前期一般情報処理教育について、理念・カリキュラムの検討、科目内容の検討、中等教育の動向調査
- 4) 参加者人数：6人
- (2) 平成30年度第二回FD会議
- 1) 実施日時：平成31年1月18日
- 2) 場 所：学情研究室
- 3) 全体題目：一般情報処理教育について、理念・カリキュラムの検討、科目内容の検討、中等教育の動向調査
- 4) 参加者人数：6人
- (3) 平成30年度第三回FD会議
- 1) 実施日時：平成31年1月23日
- 2) 場 所：学情研究室

#### 電子・物理工学科

##### 1. FD関係研修会等

- (1) 平成30年度第一回FD会議
- 1) 実施日時：平成30年4月19日(木)18：00～
- 2) 場 所：B401
- 3) 内 容：新入生アンケート結果に関する分析と検討
- 4) 参加者人数：15名
- (2) 平成30年度第二回FD会議
- 1) 実施日時：平成30年5月31日(木)18：00～
- 2) 場 所：B401
- 3) 内 容：平成29年度後期授業アンケート結果に関する分析と検討
- 4) 参加者人数：15名
- (3) 平成30年度第三回FD会議
- 1) 実施日時：平成30年11月22日(木)18：00～
- 2) 場 所：B401

- 3) 内 容：平成30年度前期授業アンケート結果に関する分析と検討
- 4) 参加者人数：15名

- 「Post-CC OSCE って!?!」  
総合医学教育学 豊田 宏光 講師  
参加人数：155名（教員96名 学生59名）

### 化学バイオ工学科

#### 1. FD関係研修会等

- (1) 化学バイオ工学科（化学生物系専攻）FD集会
- 1) 実施日時：平成30年11月27日 12:50~13:30
- 2) 場 所：F210
- 3) 内 容：工学部入学時・卒業時アンケート結果について
- 4) 参加者人数：14名

#### (2) 平成30年度 第2回教育分野FD講習会

- 日 時：平成30年9月27日  
場 所：医学部学舎 4階 大講義室
- 内 容：
- 【シリーズ：Teacher of the Year 2017受賞講演】  
「私の教育への取り組み」  
循環器内科学 岩田 真一 講師  
(Teacher of the Year 2017臨床医学系部門受賞)

### 都市学科

#### 1. FD関係研修会等

- (1) 平成30年度都市学科第1回FD集会
- 1) 実施日時：平成30年9月18日 19:30~20:00
- 2) 場 所：G302
- 3) 内 容：都市学科授業アンケートの集計結果について意見交換を行い、学生の主体的な学びを引き出す工夫について議論した
- 4) 参加者人数：19名

- 【シリーズ：医学教育分野別認証評価を終えて】  
「自己点検評価 領域1 使命と学修成果」  
総合医学教育学 竹本 恭彦 准教授
- 「IR室からの報告」  
医学科IR室・総合医学教育学  
栩野 吉弘 講師  
参加人数：199名（教員141名 学生58名）

### 【医学部医学科・医学研究科】

#### 1. FD関係研修会等

- (1) 平成30年度 第1回教育分野FD講習会
- 日 時：平成30年6月13日  
場 所：医学部学舎 4階 大講義室
- 内 容：
- 【シリーズ Teacher of the Year受賞講演】  
「私の教育の取り組み～駆け出し教員なりに考え実践したこと～」  
機能細胞形態学 宇留島 隼人 先生
- 「M4臨床スターター実習について」  
総合医学教育学 鎌田 紀子 講師
- 「教育の新しい試み～水平垂直型統合授業～」  
細菌学 金子 幸弘 教授

#### (3) 平成30年度 第3回教育分野FD講習会

- 日 時：平成30年12月3日  
場 所：医学部学舎 4階 大講義室
- 内 容：
- 【シリーズ：Teacher of the Year 2017受賞講演】  
「私の教育への取り組み」  
公衆衛生学 大藤 さとこ 准教授  
(Teacher of the Year 2017社会医学系部門受賞)
- 【シリーズ：医学教育分野別認証評価を終えて】  
「自己点検評価 領域3 学生の評価」  
教務委員会副委員長・細菌学  
金子 幸弘 教授
- 「模擬患者が参加する教育の実際」  
総合医学教育学 幕内 安弥子 医師

- 参加人数：160名（教員94名 学生66名）
- (4) 平成30年度 第4回教育分野FD講習会  
 日 時：平成30年3月8日  
 場 所：医学部学舎 4階 大講義室  
 内 容：  
 ○【シリーズ：医学教育分野別認証評価を終えて】  
 「自己点検評価 領域2 教育プログラム」  
 教務委員会委員長・総合医学教育学  
 首藤 太一 教授  
 ○診療所における学生教育の工夫～負担ではなく、診療支援となり得る学生実習～  
 総合医学教育学 非常勤講師・葛西医院 院長  
 小林 正宜 医師  
 ○ICTを活用した新しい医学教育の可能性  
 ～ Moodle導入の試み～  
 総合医学教育学 医員 並川 浩己 医師  
 参加人数：85名（教員82名 学生3人）

- (5) 第1回 FDワークショップ (WS)  
 日 時：平成30年6月30日  
 場 所：医学部学舎 4階 大講義室  
 内 容：自身の教育内容と困っていること  
 卒業時目標設定&ロードマップ作製  
 「学生評価と学習の種類」  
 ロードマップ上に具体策追加  
 いつ? 「どのタイミングで」  
 誰が? 「どの教室が」  
 何を? 「何をを使って」  
 全体発表  
 振り返り  
 参加人数：27名

- (6) 第2回 FDワークショップ (WS)  
 日 時：平成12年12月8日  
 場 所：医学部学舎 4階 大講義室  
 内 容：自身の教育内容と困っていること  
 卒業時目標設定&ロードマップ作製  
 「学生評価と学習の種類」

- ロードマップ上に具体策追加  
 いつ? 「どのタイミングで」  
 誰が? 「どの教室が」  
 何を? 「何をを使って」  
 全体発表  
 振り返り  
 参加人数：38名

- (7) 共用試験OSCE内部評価者講習会  
 日 時：平成30年12月3日  
 場 所：医学部学舎  
 参加人数：40名

### 【医学部看護学科・看護学研究科】

#### 1. FD関係研修会等

- (1) 平成30年度大阪市立大学大学院看護学研究科  
 第1回FD研修会  
 1) 実施日時：平成30年9月14日（金）  
 14：00～15：30  
 2) 場所：看護学研究科学舎 5階 多目的ホール  
 3) 題目：アクティブラーニングの具体的実践法  
 と効果  
 4) 内容：①講演：飯吉弘子先生（大阪市立大学  
 学高等教育研究院・大学教育研究セン  
 ター教授）  
 ②質疑応答  
 5) 参加者人数：32名  
 （専任教員16名、特任講師5名、特任助  
 教2名、実習サポート4名、その他2名）  
 6) その他：看護学科の3ポリシーに合わせたア  
 クティブラーニングの具体的な実践  
 法やアクティブラーニングによる思  
 考力などの育成可能性についての講  
 演後、質疑応答を設けた。看護学科  
 の内容に沿った見解が知れたこと、  
 自身の科目単元を思考育成の取組内  
 容分類を参考に考えたいなど講義や  
 実習指導への示唆を得ることができ  
 た。

(2) 平成30年度大阪市立大学大学院看護学研究科  
第2回FD研修会

- 1) 日時：平成31年3月6日(水)14:00~15:30
- 2) 場所：看護学科学舎5階 多目的ホール
- 3) 題目：アクティブラーニングの実践紹介と手  
応え
- 4) 内容：①実践紹介：河野あゆみ先生（精神看  
護学）、村川由加里先生（成人・急性  
期看護学）、山口曜子先生（成人・慢  
性期看護学）  
②質疑応答
- 5) 看護学科学舎停電のため、中止となった。次  
年度の委員に引き継ぐこととした。

場 所：生活科学部大会議室  
題 目：第三次認証評価に掲げられた「内部  
質保障」とは  
参加人数：39名

2. 学期ごとの授業評価アンケートの実施

(1) 全学統一方式による授業評価アンケート

- 1) 実施日時：全学の提示時期
- 2) 実施科目：すべての科目
- 3) アンケート項目：期末アンケート（全学授業  
評価に準じる）、中間アンケート（自由記述）
- 4) 対象者：受講学生全員
- 5) アンケート結果のフィードバック方法：ポ  
ータルサイトに掲載（期末アンケート）

3. 学生に対する学習相談

休学中の学生等については教務委員が直接面接し、学生の状況を把握した。

4. その他

(1) 大学院充足率改善の検討会

- ・大学院充足率の改善・向上を検討するために、  
全教員にて意見交換を実施した。
- ・開催日時：平成30年6月6日（水）、7月5日  
（木）、7月31日（火）

2. 授業評価アンケート

(1) 全学授業評価アンケート

実施日時：試験前の2週間  
実施科目：すべての科目  
アンケート項目：全学授業評価アンケート実施  
手順を参照  
対象者：受講学生全員  
アンケート結果のフィードバック方法：ポ  
ータルサイトに掲載

3. 各種会議での取り組み

- (1) 各学科とも学科会議中、FD事項を独立させ、  
FD事項をすべての教員にフィードバックしてい  
る。
- (2) 学部教務委員会・院教務委員会でもFD事項を  
別途設けて、情報集約に努めている。

4. 学士課程導入科目の再編成

生活科学部では「食品栄養科学概論」「居住環境  
学概論」「人間福祉学概論」が学士課程導入科目と  
して位置づけられているが、2018年度の入学生から、  
より質の高い初年次教育を提供すべく、演習形式お  
よびアクティブ・ラーニングの要素をより多く取り  
入れる授業内容に変更した。

5. 保証人へ成績通知書送付に関する申し合わせの作  
成

成績不振の学生について学生本人だけでなく保証  
人へも早い段階から注意を促し、学業に意欲的に取  
り組んでもらうことを目的に、一回生前期の成績通  
知書の保証人宛送付を開始した。

【生活科学部・生活科学研究科】

1. 学部FD研修会

- ・平成30年度生活科学研究科FD研修会  
実施日時：2019年3月8日(金)13:30~14:00  
講 師：永村一雄生活科学研究科教授

6. 各学科独自の取り組み

- (1) 食品栄養科学科  
1) 月例FD会議の実施

毎月の学科会議内にFD会議の時間を設け、授業内で生じている問題や学生についての情報共有に努めた。具体的には、4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、8月21日、10月16日、11月20日、12月18日、1月22日、2月19日に開催した。

## 2) 初年次教育への取り組み

今年度(2018年度)から、1年前期の食品栄養科学概論に初年次教育を導入した。食品栄養科学における様々な課題や管理栄養士としてのあり方をテーマとして、グループ討議、レポート作成、プレゼンテーションを実施する能力を習得することを目指す内容とした。レポート課題についてはルーブリック評価を導入した。今後は、学生アンケートなどの結果をもとに、必要に応じて改善を図る予定である。

## 3) 卒論の指導と審査

主査とアドバイザー教員による複数指導体制を整えている。また、卒論発表会には原則、全教員が出席し、各学生との質疑応答を行った。発表会後に会議を行い、合否判定を行った。

## (2) 居住環境学科

### 1) 月例FD会議の実施(月1回)

日時(参加教員数): 4/24(13名), 5/22(16名), 6/26(15名), 7/24(14名), 8/29(14名), 9/25(14名), 10/23(14名), 11/27(15名), 12/25(15名), 1/29(15名), 2/14(13名)。

内容: 学科専任教員参加のもと、科目ごとの課題の確認と改善、教育システムの点検、学生の学習状況の確認等について月例でPDCAサイクルを行い、FD情報の共有に努めた。

### 2) 授業評価アンケート結果に基づく教育貢献度評価を実施する予定(年1回)

日時(参加教員数11): 3月

内容: 今年度前期授業評価アンケート結果を分析し、各教員の教育改善計画書の参考とした。

### 3) 居住環境デザインフォーラムの開催(4/20、4/21)

学生150名、その他143名、教員11名と非常勤講師10名、スタッフ学生18名、合計332人の参加

記念講演、各課題優秀作の発表・模型展示、優秀卒論のパネル展示、作品集の制作・配布  
同時開催: OBOG座談会(ダイキン工業、アートアンドクラフト、京都府)

### 4) 卒論、卒計の指導と審査

主査副査による複数指導、類似分野の合同ゼミ(年間4回)での発表、学科の中間発表会、最終

発表会後には、主査が修正指示書を作成し指示を与え、卒論達成度評価シートに基づき、審査会を主査副査で行い、学科会議で合否判定をおこなった。

### 5) その他特記事項

①研究室配属の時期を、これまで4回生からであったのを3回生の夏に変更した。これにより研究室で上級生とのコミュニケーションを促進し、あわせて卒業研究をさらに充実させるためである。なお、昨年度の新科目「研究計画演習」も引き続き開講し、卒業研究をよりスムーズに遂行できるようにした。内容は、合同ゼミ(後期5回)、卒論、卒計の中間発表会、最終発表会への出席の後、レポート及び研究計画書の提出である。

#### ②FD・教育点検活動を確保

- ・授業記録作成
- ・教育改善計画書
- ・学習進捗確認シート(1年生が提出)

③卒業論文、卒業設計(製作)に加え、昨年度は卒業設計研究の部門を新設、本年度も継続

した。

④教員2人一組での担任制（担任企画）、オフィスアワー等の教育支援活動を継続して行った。

⑤BIM勉強会 出席教員5名、大学院生1名。

⑥インターンシップ報告会 9/28

⑦デザイン系演習関連教員による意見交換会（2/13）後期デザイン系演習関連教員による意見交換会を行った。非常勤講師も参加。

(3) 人間福祉学科

1) 人間福祉学科FD会議

毎月、学科の全教員が参加する講座会議において、FD会議の時間を設けて、授業内で生じている問題や学生についての情報共有に努めた。具体的には、今年度は、4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、8月21日、10月16日、11月20日、12月18日、1月22日、2月19日、3月8日に開催した。

2) 総合福祉科学コースFD研修会

総合福祉科学コースのコース会議においても、数回、FD研修会を開催して、特定のテーマを設定して議論を行った。各回のテーマは以下の通りである。

4月：社会人院生の修論指導について

5月：大学院入試のありかたについて

7月：後期博士課程入試と指導のありかたについて

3) 「人間福祉学概論」の再編成

昨年度までは、学科全教員によるオムニバスの講義形式をとっていたが、今年度からは、演習形式で7人前後の新生を履修者とする少人数教育によって、大学生としてのレポートの書きかた、プレゼンテーションの書きかたについて学ぶという方式の初年次教育を開始した。

## 【都市経営研究科】

### 1. FD関係研修会等

(1) 2018年度FD研修会

1) 実施日時 2018年7月31日(火)18:30~21:00

2) 場所 梅田サテライト 104教室

3) 全体 題目（テーマ）

外部資金獲得のための取り組み

4) 内容

① 公立大学の使命—創造都市研究科を振り返る

講演：富田克彦氏（神戸大学特任教授）

② 意見交換

5) 参加者人数：15名（研究科長、4つのコース代表、および研究科教員）

### 2. 授業評価アンケート

(1) 名称；授業アンケート

1) 実施日時：前期ならびに後期の授業最終週

2) 実施科目：講義科目すべて

3) アンケート項目：講義内容の理解度、教員の講義に対する熱意、説明などに対する評価、要望等

4) 対象者；履修生全員

5) アンケート結果のフィードバック方法など；冊子体の形で作成し、閲覧に供する

## 【都市健康・スポーツ研究センター】

### 1. FD研修会

(1) 平成30年度 健康・スポーツ科学科目実習担当教員におけるFD研修（前期）

1) 日時：平成30年4月10日（火）

平成30年4月12日（木）

2) 場所：第2体育館管理室

3) 内容

①ディプロマポリシーにおける全学共通教育科目「健康・スポーツ科学」の位置づけについて

②シラバス前文の改定について

③Web履修の修正登録について

④成績評価の異議申し立てについて

⑤保有個人情報の学外持ち出しについて

- ⑥健康診断について
  - ⑦緊急連絡網、授業中に発生した障害事故への対応について
  - ⑧傷害保険について
  - ⑨授業施設AED設置場所について
  - ⑩意見交換
- 4) 参加人数：19名（4月10日：9名、4月12日：10名）
- (2) 平成30年度 健康・スポーツ科学科目実習担当教員におけるFD研修（後期）
- 1) 日時：平成30年10月2日（火）  
平成30年10月4日（木）
  - 2) 場所：第2体育館管理室
  - 3) 内容
    - ①ディプロマポリシーにおける全学共通教育科目「健康・スポーツ科学」の位置づけについて
    - ②Web履修の修正登録について
    - ③成績評価の異議申し立てについて
    - ④保有個人情報の学外持ち出しについて
    - ⑤健康診断について
    - ⑥緊急連絡網、授業中に発生した障害事故への対応について
    - ⑦傷害保険について
    - ⑧授業施設AED設置場所について
    - ⑨H31年度からの杉本キャンパスの授業時間帯について
    - ⑩意見交換
- 4) 参加人数：17名（10月2日：8名、10月4日：9名）
- (3) 都市健康・スポーツ研究センター FD研修会
- 1) 日時：平成31年3月15日（金）
  - 2) 場所：大阪市立大学 文化交流センター
  - 3) 内容
 

「法政大学における健康・スポーツ教育とUNIVASに対する取り組み」

講師 林 容市 氏  
(法政大学文学部心理学科 講師)

全学共通教育科目としての健康・スポーツ

科目の取り組み、また、平成31年4月に設立される大学スポーツ協会（UNIVAS）に関する取り組みについて、法政大学の事例を交えて紹介した。

4) 参加人数：6名

## 【英語教育開発センター】

### 1. FD研修会

#### (1) FD研修会

- 1) 日時：平成30年9月11日（火）
- 2) 場所：学術情報センター文化交流室
- 3) 内容：「CEFRに学ぶ英語教育－社会知としての英語を考える」  
講師 日向清人氏（和洋女子大学特任教授）

#### (2) FDワークショップ

- 1) 日時：平成31年2月15日（金）
- 2) 場所：全学共通教育棟849教室
- 3) 内容：「Unlockの使用に関するFDワークショップ」  
講師 James Dunn氏（東海大学）  
ケンブリッジ大学出版局の後援により、新年度から本学でネイティブ教員が使用する共通教科書Unlockに関して理論と実践の両面からワークショップ形式で開催した。

## 【人権問題研究センター】

### 1. FD関係研修会等

#### (1) 第147回 サロンde人権

- 1) 日時 2018年12月19日
- 2) 場所 田中記念館2階会議室
- 3) 題目 「同和問題研究室から人権問題研究センターへ－研究と教育の歩み－」
- 4) 内容 ① 話題提供 野口道彦名誉教授（人権問題研究センター元所長）  
② 意見交換

#### (2) サロンde人権およびシネマde人権

- 1) 日時 原則として長期休業中を除く月1回程度、第三水曜日午後

- 2) 場所 人権問題研究センター（経済研究所棟4階）、梅田サテライト・文化交流センター、田中記念館など
- 3) 交流学習会
- 4) 内容 ① センターの専任研究員および兼任研究員が主な参加者であるが、ほとんどの開催にあたり市民や学生などにも公開している。
- ② 2018年度は、上記を含めて、サロンde人権を8回（第140回～第147回）、シネマde人権を1回（第5回）開催した。過去の話題提供者やタイトル等の開催記録は、次のウェブページにて公開している。 <https://www.rchr.osaka-cu.ac.jp/workshop/>

## 2. FD関係会議

### (1) 専任会議

- 1) 日時 2018年4月より2019年2月までにかけて約30回
- 2) 場所 人権問題研究センターまたは梅田サテライトにて
- 3) 事項 共通教育に新設する科目および人権副専攻構想について、本センター専任（特任教員および特任研究員を含む。）による会議を重ねた。
- 4) 内容 ① 人権副専攻およびそのコア科目「人権問題研究演習」「講義とワークショップで学ぶ人権基礎講座」について
- ② 共通教育の新設科目「労働と人権」について
- ③ 同上「平和と人権」について

### (2) 学内人権意識調査報告書作成会議

- 1) 日時 2018年4月より2019年3月までにかけて約10回
- 2) 場所 人権問題研究センターにて
- 3) 事項 学内の教職員学生院生を対象に2016年および2017年に実施したハラスメント実態調査